

パースエクスプレス編



本誌パースエクスプレスから過去16年を振り返る。“結実”の集大成。



問1 パースで最初に発刊されたマガジンスタイルの本誌パースエクスプレス。創刊号(写真は表紙)は何年何月何日に発刊された?

答え

問2 本誌創刊当時、編集スタッフで、現在は吉本興業所属のお笑い芸人。漫才からモノマネ、役者に演出、通訳や翻訳とマルチな才能を発揮しているパース出身の芸人とは?

答え

問3 フリー・フォトジャーナリスト宇田有三氏の本誌への写真提供がきっかけで、Vol.26号(2000年3月号)から連載。最も長く続く氏によるその連載ルポのタイトルは?

答え

問4 初回は、2008年11月に行なわれ、2013年11月には11回目を迎えた。大会模様は本誌にも紹介される。パースエクスプレスが主催する、今やパースの恒例行事といえは?

答え

問5 Vol.38(2001年3月)から始まり、当号で156回目を迎える「フォトジェニックコンテスト」。初回からコメントを提供しているプロ・フォトグラファーは誰?

答え

問6 オーストラリアでは2005年にリーグが開幕し、本誌記者はその開幕当初から、在パースのプロチーム取材し続け、本誌でも戦績などを連載中。そのプロスポーツとは?

答え

問7 パースにあるいろいろなジャンルのお店から協賛を得て、読者に嬉しいコーナーが登場。Vol.69(2003年10月号)から続く、今でも人気のそのコーナーとは?

答え

問8 2014年9月号でVol.200号を迎えるパースエクスプレスだが、第1号から当号(Vol.193)までの総発行部数は、何万冊? A.80万冊 B.100万冊 C.180万冊

答え

問9 Vol.86(2005年3月号)からスタート。すでに100人以上ものパースに暮らす日本人の日常を多くの写真とともに紹介してきた、本誌の人気コーナーとは?

答え



問10 パースエクスプレスのウェブサイトでは投稿形式の人気のサービスとは?

答え

問11 毎年1月号に掲載している「豪・日両政府からの新年のご挨拶」で、Vol.156(2011年1月号)では、オーストラリア最初の女性首相の挨拶を掲載。その首相とは?

答え

問12 Vol.141(2009年10月号)からスタートし、今では50回を超える本誌人気連載コーナー。読者からの投稿による、そのコーナーのタイトル名はなに?

答え

問13 パースエクスプレスが6ヶ月に1回、発行する日本語情報マップ。2014年3月に新刊が発行予定だが、果たしてそれは、第1号から第何冊目にあたるか?

答え

問14 コーディネーションも業務の1つとするパースエクスプレス。2012年に手掛けたのは?
A.「やりすぎコージー」番組収録
B.「空港物語」番組収録
C.花王ソフィーナCM撮影

答え

問15 Vol.158(2011年3月)の発刊直前に起きた日本での未曾有の事態に対処すべく、表紙に思いを記したステッカーを1枚づつ貼った。その未曾有の事態とは?

答え

*得点は、各ページ右下に記入後、P11のレーダーチャートにも記載し、全て出揃ったら総得点を算出。解答はP20へ。



パースエクスプレス編

合計

点